

広報

2012
No.646

1



のしみ はっぴょうかい



元気いっぱい
の晴れ舞台
―戸田保育園お楽しみ発表会―

主な内容

平成24年新春・年頭のごあいさつ……………	2～3	村の話題……………	6～7
新しい財産区管理委員が決まりました……………	4	村学校保健安全講演会を開催……………	10
九戸村職員(保健師)採用試験のお知らせ……………	5	第26回歳末チャリティー演芸会……………	16

年頭のごあいさつ

— 平成24年 新春 —



九戸村長

岩 部 茂

平成24年の初頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。村民の皆様からは、日ごろより村政への御理解と御協力を賜っておりまして、ここにあらためて厚く御礼申し上げます。

昨年は、大みそかから降り続いた大雪の影響により正月を停電の中で迎えることとなったところもあり、厳しい幕開けを経験しました。さらに3月11日に襲われた未曾有の大震災、そして9月21日から22日にかけて発生した台風15号による大雨災害など、誠に残念な1年を過ごす結果になりました。そういう中、村民の皆様からは、温かい御支援と絶大な御協力を賜り、被災された方々に支援物資とともに真心も届けることができましたと思っております。重ねて御礼申し上げます。

さて、今年はどうした災害の

活力ある村づくりを推進

ない、一陽来復の一年にしたいと強く願っているところでございます。

沿岸部被災市町村の復興事業が、これから本格的に実施されていくわけですが、その支援のためにも私たち内陸部の市町村もいろいろな面で頑張っていかなければなりません。

昨年からスタートした新しい九戸村総合発展計画では、「小さくても活力と笑顔溢れるしあわせの郷 九戸村」をメインテーマとしておりますが、すべての村民が安全で安心して暮らすことのできる村をつくるため、産業の振興と生活環境の整備、保健福祉、教育の充実を住民と行政が協働して作り上げていくことを計画の基本に据え、諸課題に取り組んで参ります。

◇災害復旧事業の推進

台風15号による大雨により、道路等の土木施設や農地農林施設に多大な被害を受けました。被害総額は約6億円となっております。農地・農業用施設については、平成24年の作付けに支障が出ないように早期の復旧を目指しておりますとともに、他

の復旧工事にも鋭意取り組んで参ります。

◇安心な村づくりを推進

灯油価格が高値のまま推移し、生計費を圧迫していることから、村では今冬も高齢者世帯等を対象に、灯油購入代を九戸村共通商品券で助成する「あつたか生活支援事業」を3年連続で実施することにしました。

また、当村がこれまで行ってきた中学校卒業までの医療費無料化事業や68・69歳の方々への医療費助成事業、昨年見直しを行い大幅な改正を施した保育料軽減措置など、九戸村独自の施策を今後も継続し、安心な村づくりを進めます。

◇産業の振興と若者の定住

村の基幹産業である農業は、PPPの問題をはじめいろいろな課題を抱えておりますが、村では、独自施策であるブローラーや野菜の価格補償事業のほか、無利子資金融資などを実施し、農業支援方を継続して参ります。

商工業振興につきましても、昨年整備した街の駅「まさぎ

ね館」を伊保内商店街の賑わい創出の核となる施設として、積極的に活用していただきたいと思っております。また、地場企業を支援しながら、企業誘致のための事業にも引き続き取り組んで参ります。

若者向け住宅は本年度末に8棟になりますが、新年においても3棟ほど建設し、子育て世代の定住化を促進し、活力ある村づくりへの礎の一つにしたいと考えております。

◇新たな介護施設の活用

九戸地域診療センター2階に整備される地域密着型介護老人福祉施設は、29床を備えて本年度末に完成します。村では、その運営を社会福祉法人に委託し、高齢者の方々に安心できる生活を提供して参ります。

私は、行政施策の中で最優先すべきは、住民の安心安全の確保であると常々思っております。そういうことから、村民の皆様が日々安心して暮らせるように努めていかなければならないものと決意を新たにしております。

村民の皆様のご健康とますますの御発展を祈念し、新年のごあいさつといたします。



九戸村議会議長
杉村 勇吉

2012年の年頭にあたり議
会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
昨年を顧みるに、年末年始の大雪、東日本を襲った大地震と想像を絶する大津波、そして未だ出口の見えない原発事故な

ど、自然の力と科学文明の裏を見せられた一年でした。
一方、政局は安定せず、デフレや円高を抱える中でのTPP問題など、まさに先行き不透明で混沌とした社会情勢にあります。
そのような中、「国民総幸福量」を重視する国として有名なブータンから国王が来日し、「国民が調和を重んじ、若者が優れた才能、勇気や品位を持ち、思いやりのある社会で生きている我々のあり方を誇りに思います。小さな国ですが美しく強い

そのような中、「国民総幸福量」を重視する国として有名なブータンから国王が来日し、「国民が調和を重んじ、若者が優れた才能、勇気や品位を持ち、思いやりのある社会で生きている我々のあり方を誇りに思います。小さな国ですが美しく強い

想像力と創造力でよりよい村を

めていかなければとの思いを強くしたところです。

議会といたしましても、行政と共に「想像力」と「創造力」を発揮し、よりよい九戸村の創造に邁進する所存ですので、村民の皆様には旧に倍するご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、村民の皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭の挨拶と致します。



九戸村教育委員会教育長
千葉 利夫

謹んで新年のお喜びを申し上げます。
本村の小・中学校は、国の

耐震基準を越えた安全な学校として極めて良好な学習環境で授業が行われています。
一方、少子化が進み学校は小規模化し「切磋琢磨がない、社会性が育たない」など課題はありますが学力や生活面で支障を来すという事はなく、子どもが多様な能力を引き出せる・一人ひとりの表情や個性が見え、みんなが主役にな

れる環境があります。
そして、学校は地域のよりどころとなって家庭・地域などが一体となれる連携があります。「生きる力・確かな学力」の醸成は、家庭や地域の教育力を高めながら創意工夫により小規模校の教育再生は九戸方式による集合学習など独自の授業を導入する事で学力向上につながるとして、その具現化に努めたいと思います。

多人数指導と、六年生は細かく教えてもらえる少人数指導を組み合わせることで学力向上と中一ギャップなどの課題解消へつながる教育効果を狙いとするもので試行的に実施したいと考えます。
結びに、小・中連携による教育振興で一人ひとりが将来の夢や目標を持ち、その実現のために生き生きと活動する児童生徒の育成に努めて参りたいと思います。何卒、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

小規模校の教育再生を目指す

一例として、五・六年生の児童が一校に集合して五年生はさまざまな考えを出し合える

新しい財産区管理委員が決まりました

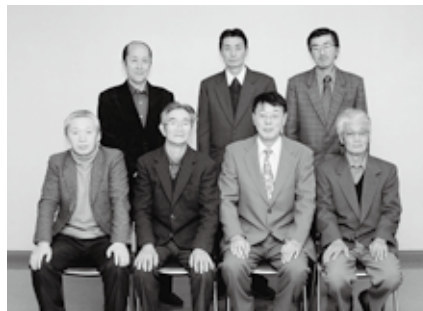
任期満了に伴い行われた戸田、伊保内、江刺家の財産区管理委員選挙の当選者が決定し、11月21日に当選証書が交付されました。平成23年12月1日から平成27年11月30日までの4年間、財産区管理委員を務める皆さんを紹介します。(敬称略・届出順。年齢は12月1日現在)

江刺家財産区



氏名	行政区	年齢
大向 信吉	細 屋	62
野辺地吉夫	江刺家上	61
丸木 市藏	丸木橋	75
松本 一男	江刺家下	66
小田澤政義	道 地	59
野辺地一吉	田 代	63
林 清一	山 屋	68

伊保内財産区



氏名	行政区	年齢
川畑 直藏	伊保内上	68
中野 政一	川 向	53
松澤 則雄	伊保内下	63
松澤 光男	南 田	76
工藤 裕一	伊保内下	60
室澤 福則	鹿 島	54
藤枝 義博	南 田	62

戸田財産区



氏名	行政区	年齢
日野澤勝昭	戸田下	43
高島 辰男	宇堂口	69
小笠原耕悦	泥の木	59
木戸場 誠	平 内	62
宮 一男	戸田下	62
白銀 貞夫	瀬月内	70
山本 勝男	妻の神	67

九戸村における放射線量の測定値

- 九戸村の放射線測定値は、国際放射線防護委員会が勧告した「屋外活動が制限される上限の暫定数値（3.8マイクロシーベルト/時＝年間20ミリシーベルト）を大幅に下回っています。さらに厚生労働省・文部科学省は自然放射線以外の外部被ばくの放射線量を、年間1ミリシーベルト以下が望ましいとしており、九戸村の放射線量はこれについても下回っています。
- 最新の測定値は村ホームページでお知らせしています。



単位：マイクロシーベルト/時

月 日	曜日	役場		戸田 保育園		伊保内 保育園		ひめぼたる ことども園		戸田 小学校		山根 小学校		伊保内 小学校		長興寺 小学校		江刺家 小学校		九戸 中学校	
		0.5m	1.0m	0.5m	1.0m	0.5m	1.0m	0.5m	1.0m	0.5m	1.0m	0.5m	1.0m	0.5m	1.0m	0.5m	1.0m	0.5m	1.0m	0.5m	1.0m
12月12日	月	0.051	0.049	0.059	0.054	0.074	0.076	0.085	0.081	0.069	0.063	0.045	0.046	0.092	0.087	0.049	0.042	0.078	0.064	0.053	0.055
12月13日	火	0.048	0.052	0.054	0.051	0.069	0.071	0.075	0.082	0.062	0.062	0.035	0.040	0.069	0.063	0.050	0.043	0.077	0.064	0.047	0.042
12月14日	水	0.050	0.045	0.049	0.049	0.070	0.073	0.073	0.073	0.058	0.070	0.035	0.040	0.061	0.061	0.043	0.034	0.078	0.076	0.048	0.039
12月15日	木	0.051	0.045	0.054	0.050	0.098	0.091	0.090	0.095	0.078	0.079	0.042	0.041	0.068	0.070	0.056	0.045	0.074	0.066	0.051	0.047
12月16日	金	0.049	0.052	0.055	0.050	0.076	0.077	0.075	0.086	0.057	0.057	0.039	0.042	0.057	0.061	0.047	0.045	0.073	0.066	0.048	0.042

※測定値は、測定箇所ですべて計測した平均値です。

【問い合わせ】総務企画課庶務財政班 ☎ 42-2111 内線 167



九戸村職員(保健師) 採用試験のお知らせ

九戸村職員採用試験を次のとおり実施します。この試験は、平成24年度の九戸村職員採用候補者を決めるために行うものです。

- 試験職種と採用予定人員 保健師…1名
- 受験資格 昭和57年4月2日以降に生まれた方で、保健師免許を有する方、または採用までに取得する見込みの方。
- 受験申し込み受付期間
平成23年12月21日④～平成24年1月18日④
(受付時間は、土・日曜日、祝日以外の午前8時30分から午後5時30分まで)
※郵送の場合は、平成24年1月18日④午後5時30分必着のものに限り受け付けます。
- 受験手続き
 - 申込書に必要事項を記入し、所定個所に写真を貼り、役場総務企画課に提出してください。
 - 申込書などは、役場総務企画課で交付します。
 - 郵便で請求する場合は、封筒の表に「試験申込用紙請求」と朱書きし、140円切手を貼ったあて

先明記の返信用封筒(33㍻×24㍻程度)を同封の上、役場総務企画課に請求してください。

■試験の日時と場所

《第1次試験》

- 日時…1月29日⑤ 午前10時開始
- 場所…九戸村役場
- 試験方法…教養試験・専門試験・作文試験
- 第1次試験合格者発表…2月中旬ころ

《第2次試験》

2月中旬ころ、第1次試験合格者について、九戸村の指定する日時および場所で人物試験、身体調査などを行います。

■問い合わせ

九戸村役場 総務企画課庶務財政班
☎0195-42-2111 内線166
〒028-6502 岩手県九戸郡九戸村大字伊保内10-11-6

県政モニターを募集しています

県では、県の施策についてのアンケートへ回答いただく「希望郷いわてモニター」を募集しています。
資格：県内在住の満20歳以上の方(平成24年4月1日現在)／募集人数：200人／任期：平成24年4月1日～平成26年3月31日／応募方法：必要事項を明記し、官製はがき、ファックス、Eメールで応募。
①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④性別⑤生年月日⑥電話番号⑦職業⑧回答方法(郵送・インターネットのいずれか)⑨Eメールアドレス(インターネット回答者のみ)⑩各種モニター経験(有無・名称・年度)／応募締切：3月9日④／申し込み・問い合わせ：県庁広聴広報課「希望郷いわてモニター」募集係(☎019-629-5281)



平成24年

経済センサス-活動調査

- 経済センサス-活動調査は、すべての企業・事業所を対象に、平成24年2月に実施します。
- 経済センサス-活動調査は、我が国における産業構造を包括的に明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づいた報告義務のある基幹統計調査です。
- 調査票にご記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することは絶対にありません。
- 調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしく願います。



総務省・経済産業省・岩手県・九戸村

充実した毎日をごじて いきいきふれあい集会で交流深める

いきいきふれあい集会（村社会福祉協議会主催）は11月28日、HOZホールで開かれ、村内のひとり暮らしの高齢者83人が出席しました。村社会福祉協議会の上柿初雄会長は「友達や近所の方と助け合って生活し、困ったことがあったら迷わず相談してください」とあいさつ。岩部茂村長の励ましの言葉に続き、安全な暮らしについての講話が行われました。懇談交流会では各団体による発表が行われ、会場は拍手と笑顔に包まれていました。



戸田保育園の園児からティッシュカバーをプレゼント

住みよい地域づくり誓う 暴力団追放二戸地区民大会を開催

暴力団追放二戸地区民大会（暴力団追放二戸地区民会議主催）は11月25日、HOZホールで開かれ、二戸地区の防犯関係者など約200人が出席しました。標語コンクールで中学校の部最優秀賞に輝いた大畑真子さん（九戸中2年）などが表彰されたほか、二戸警察署刑事課の村上智志課長が「最近の暴力団情勢について」と題して講演。大会の最後には、「暴力団追放3ない運動」を実施して明るく住みよい二戸地区の実現を目指すことを確認しました。



標語コンクールで中学校の部最優秀賞に輝いた大畑真子さん
大畑さんの作品：「暴力を 追放できる 地域の輪」

竜宮城へご案内します 戸田保育園でお楽しみ発表会

戸田保育園（田村隆子園長）は12月15日、同園ホールでお楽しみ発表会を開き、園児たちは日ごろ練習した劇や遊戯など9つのプログラムを元気いっぱい発表しました。「山の音楽家」の合奏と「勇氣100%」の歌でオープニングを飾り、生活発表ではあやとりや縄跳び、マット運動など、それぞれの得意な遊びを堂々と披露。会場を訪れた保護者の皆さんは、わが子の成長に目を細めながら、カメラを片手に拍手を送っていました。



年長児は「うらしまたろう」の劇を発表しました

豊かな表現力に触れる くのへ朗読会を開催

くのへ朗読会 (同実行委員会主催) は 11 月 26 日、HOZ ホールで開かれました。夏井嘉一郎実行委員長は「本格的な朗読に触れることのできる貴重な機会です。ゆっくりとした気持ちで聞いて、明日からの糧にしてください」とあいさつ。俳優の樹原ゆりさんと高橋和久さんが子ども向けに「おまえうまそうだな」と「あらしの夜に」、大人向けに「父と暮らせば」を朗読しました。表現力豊かなプロの朗読に、来場者の皆さんは本の世界に引き込まれていました。



樹原ゆりさんと高橋和久さんによる朗読を楽しみました

いつまでもお元気で 真下ヨシさん 100 歳を迎える

12 月 15 日、真下ヨシさん (戸田館の下) がめでたく 100 歳を迎え、岩部茂村長が自宅へお祝いに駆けつけました。岩部村長は「100 歳のお誕生日おめでとうございます。これからも元気に過ごしてくださいね」と花束と敬老年金を贈呈。白い大黒頭巾とちゃんちゃんこ姿の真下さんは「ありがとうございます」と笑顔で受け取っていました。12 月 15 日現在、村内の 100 歳以上の長寿者は 5 人となりました。これからもお元気にお過ごしください。



岩部村長から花束を受け取る真下ヨシさん

仲間とにぎやかに年忘れ 薬湯利用者友の会が忘年会を楽しむ

村老人福祉センターの薬湯風呂利用者による「薬湯利用者友の会」(木戸場竹男会長) の忘年会は 12 月 19 日、同センターで開かれ、約 80 人の会員が交流を深めました。開会式で木戸場会長は「今日は 1 年間の芸の出来栄をを発表できる場。大いに楽しんでください」とあいさつ。利用者おなじみの「湯っこ祝い歌」の発表を皮切りに、芸達者な皆さんが歌や踊りを披露。参加者は余興を楽しんだり、お喋りに花を咲かせたりと、にぎやかな 1 日を過ごしていました。



芸達者な皆さんの歌や踊りが会場を盛り上げました

戸田小チームが準優勝

第20回北上CUP綱引選手権大会

第20回北上CUP綱引選手権大会は12月18日、北上市総合体育館で開かれ、ジュニアの部で戸田小の「戸田クラブジュニア」が準優勝に輝きました。ジュニアの部には県内外から12チームがエントリー。本村からは戸田クラブジュニアと山根小の「山小イーグルス」の2チームが出場しました。戸田クラブジュニアは予選

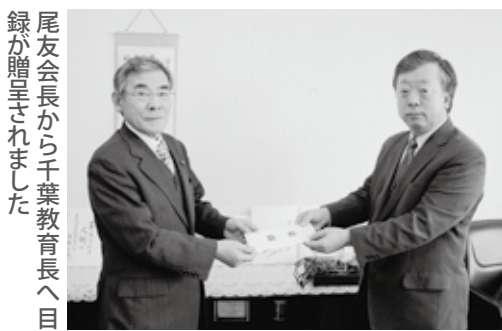
リーグを5戦全勝、山小イーグルスは4勝1敗で通過し、決勝トーナメントに進みました。両チームは準決勝で対戦。対決を制した戸田クラブジュニアは決勝でいわさきチャンネル（北上市）に敗れたものの準優勝、山小イーグルスは4位と健闘しました。



準優勝を果たした戸田クラブジュニアの選手たち

村防犯協会が非常用笛を寄贈

児童の安全安心を守る



尾友会長から千葉教育長へ目録が贈呈されました

子どもたちの安全安心を守るため、村防犯協会（尾友元一会長）から村の5つの小学校の児童へ非常用笛が贈呈されました。この笛は、軽く吹いても3000ヘルツの高音を出すことができ、緊急時に「助けて」の合図を遠くまで伝えられるものです。12月1日、尾友会長が千葉利夫教育長に目録を手渡しました。



者気募 集真写 載掲

●2月に1歳を迎える赤ちゃんの写真を募集しています。掲載を希望される方は写真（データでも可）にお子さまへのメッセージを添えて、1月13日（金）までに総務企画課広報担当（☎42-2111 内線168）までお持ちください。

今年辰年



今年十二支の5番目の辰年です。平成23年11月30日現在、村内の辰年生まれの方は526人（男257人、女269人）。出生別では、昭和27年生まれが最も多く、男女合わせて115人となっています。

十二支中唯一の空想の動物

十二支の5番目の干支である辰は、十二支の中で唯一の空想上の動物です。一般には「竜」と書き、「タツ」または「リュウ」と呼ばれています。竜の伝説は世界各地に分布しており、さまざまな形で伝えられています。その姿はおおむね、へびやトカゲのような体に、角を持った猛禽類か猛獣の頭、それに翼を組み合わせた形で描かれています。竜の性格や役割も、悪役になったり、神聖な動物として扱われたりと、地域によってさまざまです。

困難を乗り越え躍進する年へ

「竜」のつく言葉では、「竜頭蛇尾」「画竜点睛」「登竜門」など、中国の故事に由来する言葉がよく知られています。「登竜門」は、黄河上流の急流、竜門をのぼりきった魚が竜に変わったという伝説から、成功への一歩となる難関という意味があります。辰年にあやかって、今年には多くの困難を乗り越え、飛躍する年にしたいものです。

村の辰年生まれの人口

生まれた年	年 男	年 女	計
大正5年	1人	9人	10人
昭和3年	31人	45人	76人
昭和15年	31人	52人	83人
昭和27年	63人	52人	115人
昭和39年	38人	36人	74人
昭和51年	42人	35人	77人
昭和63年	23人	16人	39人
平成12年	28人	24人	52人
合 計	257人	269人	526人

（平成23年11月30日現在）

むすぶの文芸

第284回 くのへ俳句会

菅野 岑子

父生れし村の浜辺や霧深し

父の碑の傾き残る秋の浜

木枯の吹き初めたりしデンデラ野

塩の道絶えて木枯し鳴るばかり

冬部 雪女

煤払まず神棚を念入りに

匂を捻る小さき旅なり冬日和

片時雨どつと値下げの露天商

田村 蛙畔

姪っ子より今年は鱈子贈られて

柚子大根浸けて味わう夕餉かな

木枯に押され煽られ街を往く

高島ふみ女

小春日や誰彼となく逢いたくて

鱈干して開拓の家傾けり

大鱈まなこの眼をしやぶる婆至福

館村 青村

大口を開けて真鱈の買われゆく

ポックリと野に逝くもよし冬日和

幾度も非哀なめたり冬至粥

義也

鱈汁の汁ぶつ掛けて昼餉かな

近道の野に首塚や初時雨

冬枯れの木のてっぺんに番カラス

古館やすお

鱈たらうり売人は巾着袋を財布とし

露天商師走の声を張上げる

眠られず凧ときには泣くごとく

【十一月句会の席題句】

『冬』より

子等の来てただそれだけで冬温し(雪女)

天命を知らぬが仏冬ごもり(青村)

『炉』より

炉話や老の才覚目覚めけり(ふみ女)

粗そだ染だ継ぎて炉火美しく燃え上がり(青村)

大いなる炉の古びたる句会宿(雪女)

スキー靴炉を遠まきに足焙る(義也)

『雑詠』より

大マスク外して会釈貰いけり(ふみ女)

母すでに遙かな国へ初時雨(雪女)

用意なき牛舎帰りや小夜時雨(義也)

【寄稿句】

千鶴(戸田小一年)

ゆきがふるキラキラひかってきれいだな
とんぼはねはねがあるからとべるんだ

国民年金

特別障害給付金制度って？

障害基礎年金を受給できないいわゆる無年金障害者と呼ばれる人を対象に、特別障害給付金を支給する制度があります。ただし、この特別障害給付金は、公的年金の障害給付を受給できる人は支給対象とはなりません。

○特別障害給付金の支給対象者

特別障害給付金の支給対象となるのは、次のいずれかに該当する人です。

①平成3年3月以前に国民年金の任意加入の対象となっていた学生。

②昭和61年3月以前に国民年金の任意加入の対象となっていた人（厚生年金保険や共済組合などの加入者の被扶養配偶者）で、国民年金に任意加入していなかった期間中に初診日があり、現時点で一級または二級の障害等級に該当する65歳到達前の人。

○特別障害給付金の支給額

障害等級の一級に該当する場合は月額5万円が支給され、二級に該当する場合は月額4万円が支給されます。

○請求手続の注意事項

特別障害給付金は、原則として65歳に達する日の前日までに請求しなければなりません。請求の窓口は、役場住民生活課となっています。

【問い合わせ】

住民生活課国保住民班 ☎ 42-2111 内線 211
二戸年金事務所 ☎ 23-4111



村学校保健安全講演会

元気なからだと心づくりを学ぶ

村学校保健安全講演会（村学校保健会・村PTA連合会主催）は12月6日、HOZホールで開かれ、児童生徒の保護者や教員など約100人が子どものからだと心の健康について考えました。村学校保健会の伊保内利一会長は「子ども

もの心身の健康増進はとても大切なこと。今日の講演の内容をよく理解し、日常生活に役立ててください」と話しました。今回は「元気が湧き出るからだ・心づくり」をテーマに、埼玉大学教育学部の野井真吾准教授が講演。豊富なデータと実践から導かれた研究結果をもとに、子どもの自律神経機能（からだ）と前頭葉機能（心）について分かりやすくお話をいただきました。最後に「大人自身が楽しみのんびり、輝きながら、子どもの健康づくりに取り組むことが大切。九戸村からそのような実践を発信してください」と呼びかけ、出席した皆さんは熱心に耳を傾けていました。



子どものからだと心の健康について説明する野井真吾先生

豊富なデータと実践から導かれた研究結果をもとに、子どもの自律神経機能（からだ）と前頭葉機能（心）について分かりやすくお話をいただきました。最後に「大人自身が楽しみのんびり、輝きながら、子どもの健康づくりに取り組むことが大切。九戸村からそのような実践を発信してください」と呼びかけ、出席した皆さんは熱心に耳を傾けていました。

村ビーチボール大会

12チームが熱戦を繰り広げる



①



②

①選手宣誓を行った高校生チーム「じえーけつぺ」
②チーム一丸となって熱戦を繰り広げました

を盛り上げました。試合では、年齢や男女別に編成された12チームが3つの部門に分かれ、熱戦を展開。部門ごとの上位チームは次のとおりです。

第14回九戸村ビーチボール大会は12月4日、村体育センターで開催されました。開会式では高校生チームの「じえーけつぺ」が元気に選手宣誓を行い、会場

- 1部（小中学生を除く女子）
①にぎやか ②凸凹カルテット ③ガチャピン
- 2部（51歳以上の男女）
①あじさい ②なでしこ ③ワイン・ほたる
- 3部（小中学生を除く男子）
①プラスチック ②災害レスキュー隊 ③モモジリ

ビーチボールで汗を流しませんか

九戸村ビーチボール協会では、毎週水曜日、夜7時からメンバーが体育センターに集まり、楽しみながら練習を行っています。年齢を問わず気軽にできる球技ですので、日ごろ運動不足を感じている方は、一度協会の練習に足を運んで体験してみたいかがでしょうか。



なでしこ力

佐々木則夫著／講談社



東日本大震災から原発事故、揉める国会、暗い日本に希望の光をもたらしてくれたカッコいい女子たち！世界一を狙う現役監督がその秘密を解き明かす。女性が100パーセントの力を発揮したくなる組織とは…。職場のリーダーたちにもおすすめ！

茶約 消えた伊達家老

小野寺苓著／勝どき書房

江戸時代の仙台藩の家老の息子を主人公とした歴史小説である。仙台藩は伊達政宗というカリスマ性のある戦国大名を藩祖とする大藩であるため、政宗没後権力闘争が絶えなかった。その一断面を描いている。権力や出世のむなしさが浮き彫りになる。



ぶんかいきょうだい

西平あかね作／アリス館



だって、ぼくらはぶんとかい。分解めいじん、分解兄弟♪ゴミ捨て場で、いい物を見つけました。それは、こわれたワゴンに、扇風機、掃除機、やぶれ傘、止まった時計。「ぼくたちの研究所に、はこぼうぜ」ぶん兄ちゃんが言う。「おう！」とかい君が答えました…。

砂糖菓子の弾丸は撃ちぬけない

櫻庭一樹著／角川文庫

山田なぎさは、子供という境遇に絶望し、社会に出て、お金という「実弾」を手にするべく、自衛官を志望していた。そんな、なぎさに、都会からの転校生が何かと絡んでくる。嘘つきで残酷だが、どこか魅力的な転校生となぎさは、徐々に親しくなっていく…。



○開館時間／平日9時～19時・土日祝9時～17時
○休館日／年末年始・お盆と祭り期間

公民館図書室へ

音声・拡大読書機を設置

目の不自由な方や活字が見えにくくなつた高齢の方に読書を楽しんでいただけるよう、公民館図書室に音声・拡大読書機「よむべえ」を設置しました。

「よむべえ」は音声と拡大表示両用の読書機で、印刷された文書を音声で読み上げ、画面で大きく表示します。ヘッドホンで周囲を気にせず読書を楽しめます。また、弱視の方には文字を大きく拡大し



公民館図書室に設置された音声・拡大読書機「よむべえ」

たり、コントラストを見やすく調整する機能がありますので、拡大と音声の両面で楽しんでいただけます。操作は簡単ですのでお気軽にご来室ください。

ご利用の際は、操作の仕方を説明しますので職員にお声掛けください。



第2ロッジ「ペチカ」で開かれた安全祈願祭

村営くのへスキー場 安全祈願祭と開場式を挙行

村営くのへスキー場の安全祈願祭と開場式は12月20日、同スキー場の第2ロッジ「ペチカ」で催され、関係者など約30人が出席しました。開場式で岩部茂村長は「今年は握索機の更新や支柱の塗装などを行い、来場者が安心してスキー場を利用できるように整備しています。事故のないシーズンになるよう、ご協力をよろしく願います」と話しました。

高齢者は「低栄養状態」に注意しましょう！

年をとるとともに食事を作るのが面倒になり、ご飯に簡単なおかずで済ませてしまう人は少なくありません。また、高カロリーメニューや肉・卵を敬遠する人がいますが、これでは必要な栄養が不足し、「低栄養状態」を引き起こすおそれがあります。

低栄養状態に陥ると免疫力が低下し、病気にかかりやすく、病気の回復が遅くなったり、老化の進行が早まるおそれがあります。また、筋力が低下するため、転倒や骨折の危険が増えます。

低栄養にならないよう、日ごろからしっかりと食べるよう心がけましょう。

①一日3食しっかり食べましょう。

●主菜(魚・肉・卵・豆腐など)を毎食1品は食べる。

●油脂類(植物油)の物を一日1回は食べる。

②食欲がない時は、少し塩分の濃い物を食べてみましょう。

③我慢ばかりせず、時には好物も食べて楽しみましょう。



健やかな生活は食事から♪

④食事で十分栄養がとれない時は、おやつを利用しましょう。

(果物・ヨーグルト・プリンなど)

⑤おいしく食べるためには、自分の歯や入れ歯で食べることが大切です。

●毎日歯磨き、入れ歯の手入れ、うがいをする。

●定期的に歯科医師に相談する。

6か月間に体重が2〜3キログラム以上減少した場合は、注意が必要です。また、食欲が無くて食べる量が減ったり、風邪を引きやすくなったたりした場合は注意し、主治医や栄養士、保健師に相談しましょう。

(保健師 小野寺洋子)

国保だより

国保の資格の取得・喪失の届出は忘れずに！

国民健康保険(国保)は、職場の健康保険や後期高齢者医療保険に加入している方、生活保護を受けている方をのぞいたすべての方が加入する制度です。就職や退職で職場の健康保険に加入、または、離脱したときや国保に加入していた方の住所や世帯主が変わるときは、必ず役場の窓口で手続きを行ってください。

■資格取得または喪失の手続きはお早めに

他の市区町村に転出したときや職場の健康保険などに加入したとき、修学による特例・住所地特例の該当要件を満たさなくなったときは、役場に『届出』と『国保の被保険者証』を返す必要があります。手続きが遅れたり、忘れたりして、国保の資格が無くなってからも国保の被保険者証を使用して病院や薬局にかかる方がいます。その場合、本来、自分が加入している保険者がその保険医療給付を行うべきなので国保が負担した医療費を返還していただくこととなります。そうならないためにも、

◎主な異動事由と必要書類

国保に加入するとき	持参するもの(印鑑のほかに)
転入してきた	転出証明書
職場の健康保険をやめた	職場の健康保険をやめた証明書
生活保護を受けなくなった	保護廃止決定通知書
国保をやめるとき	持参するもの(印鑑のほかに)
転出する	被保険者証
職場の健康保険に加入した	国保と職場両方の被保険者証
その他	持参するもの(印鑑のほかに)
修学のため別に住所を移す	被保険者証、在学証明書
退職者医療制度の対象になった	被保険者証、年金証書

国保の資格に異動(取得・喪失・変更)が生じたときは、役場にすぐに届け出をして、正しい被保険者証を使いましょう。

■被保険者証は大切に

被保険者証は、保険医療を受けるときに使用しますが、それ以外にも場合によっては、身分証明書にもなる大切なものです。もし、紛失したり盗難にあったりしたときは、すぐに警察や役場の窓口届け出てください。

110番通報は、警察への緊急手段です

1月10日は「110番の日」です。「110番」は、県内のどこからかけても、すべて盛岡市にある警察本部の「通信指令課」につながります。通信指令課は、事件・事故などに関する通報内容を聞きながら、同時に事件・事故の発生場所を管轄する警察署に指令して、警察官を現場に急行させます。

緊急の事故・事件の場合だけ「110番」をかけてください。相談は「#9110番」をご利用ください。

■上手な110番のかけ方

- 何があったのか：事件か事故か一番先に話してください。
 - どこで：市町村名、わかれば番地まで。目標となる建物など。
 - いつごろか：「たった今」とか「何分くらい前」など。
 - 犯人、相手は：犯人の人数・服装、車のナンバー・色、逃げた方向。
 - 今、どうなっているのか：事件や事故の様子、けが人の状態
- 救急車は必要か。

○あなたの住所・氏名・電話番号など。

冬の交通事故防止

冬道を安全に通行しましょう

■運転時の注意

★冬道は、積雪や凍結で滑りやすくなっています。急ブレーキや急ハンドル、急加速など、「急」のつく運転は避けましょう。

★冬季の道路は、天候が良好で、路面が乾燥している場合でも、橋の上、トンネル出入口、切通しの日陰などは凍結していることがあります。

凍結しやすい場所を走行するときは、凍結していることを予想して、あらかじめスピードを落とすとして走行しましょう。

村内の交通事故（11月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
人身事故	0件	2件	+1件
物損事故	5件	56件	-1件
負傷者	0人	3人	-4人
死亡者	0人	1人	+1人
飲酒運転検挙者	0人	0人	±0人

◎村の交通死亡事故ゼロ日数…35日
(11月30日現在)

求人情報

⑧ハローワーク二戸 ☎23-3341

12月15日現在の求人

▶株式会社メルク①調理員②二戸市③不問④670円～690円⑤週5日程度勤務▶協栄テックス株式会社①設備管理②一戸町③59歳以下④152,000円⑤ボイラー2級以上、危険物乙4類▶大黒醤油株式会社①味噌・醤油製造工②軽米町③64歳以下④125,000円⑤普通自動車免許一種▶十文字工務店①建築大工②二戸管内③不問④207,000円～253,000円⑤普通自動車免許一種▶株式会社ユニバース二戸堀野店①商品製造販売員②二戸市③不問④700円～800円⑤日・祝日勤務できる方▶株式会社樋口建設①一般事務員②二戸市③59歳以下④125,000円⑤普通自動車免許一種、パソコン操作可能な方▶北岩手圧送株式会社①コンクリート圧送研修実務作業員②二戸市③30歳以下④165,600円～179,400円⑤普通自動車免許一種
※求人情報は、役場口ビーでも配布しています。

①職種②就業場所③年齢④基本給⑤必要資格など

消防署だより

⑧二戸消防署九戸分署 ☎42-3119

知っておきたい火災の知識

■スプレー缶やカセットボンベが火災の原因に！

ヘアスプレー缶やカセットボンベは、手軽に使える便利な反面、火災の原因になることを知っていますか？ストーブなどのそばに置いておくと、熱せられて破裂し、吹き出したガスに火が引火することがあります。



■全国統一防火標語

「消したはず 決めつけしないで もう一度」

村内の火災・救急（11月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
火災	0件	0件	- 8件
救急	27件	281件	+ 33件



岩手県学生会館の 入寮生募集の案内

公益財団法人岩手県学生援護会では、岩手県学生会館の平成24年4月からの入寮生を募集します。

■選考日 前期：2月14日㊦
後期：3月16日㊧

■会場 いわて県民情報交流センター（アイーナ）会議室

■入寮資格 岩手県出身者（保護者の生活の本拠地が岩手県の人）で寮から通学することができる地域に所在する大学、大学院（修士課程）、短期大学、専修学校の専門課程に入学する学生

■募集人数 男女各20人程度

■入寮期間 入学から原則2年間

■寮費 80,500円/月（朝夕2回の食事、共益費、自治会費を含む）
入寮時諸費用：100,000円

※詳細はお問い合わせください。

■問い合わせ 公益財団法人岩手県学生援護会（☎03-3972-4783）

●1月の納税●

1月31日㊦は村県民税（第4期）、国民健康保険税（第7期）の納期限です。忘れずに納めましょう。納税は、口座振替が便利です。

お詫びと訂正

広報くのへ12月号20頁に掲載した記事の中で、「和田敏会長」は「和田敏副会長」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

村のこよみ1月

日にち	行事名	時間	場所
1・4㊦	交通安全祈願祭 新年交賀会	14:00 16:00	山村開発センター HOZホール
7㊧	新春書き初め大会	9:00	HOZホール
8㊨	村消防団出初式	10:00	伊保内小学校校庭
9㊩	成人の日		
10㊪	地域子ども読書会（11日まで）	9:00	村内各会場
	保健師の出前相談	9:30	江刺家ふるさとセンター
	おしゃべりサロン「ひだまり」	10:00	まさざね館
13㊫	デイケア	9:30	保健センター
15㊬	『家族ふれあいの日』		
16㊭	ぽっかぽか教室	9:30	保健センター
17㊮	村老連レクリエーション大会	9:30	HOZホール
	乳児・3歳児健診	13:00	保健センター
19㊯	九戸村長杯ゲートボール大会	8:30	屋内ゲートボール場
22㊰	九戸村婦人の集い	9:30	HOZホール
24㊱	岩手芸術祭巡回小・中学校美術展（26日まで）	9:00	HOZホール
28㊲	「戸」のまち親子スキー交流会	9:00	くのへスキー場
29㊳	九戸村教育振興運動集約集会・PTA研究大会	8:30	HOZホール
30㊴	ぽっかぽか教室	9:30	保健センター
2・3㊵	デイケア	9:30	保健センター
4㊶	村営くのへスキー場ナイター感謝デー	16:00	くのへスキー場
5㊷	村づくり推進のつどい	9:30	HOZホール

休日当番医（9:00～17:00）

休日当番歯科医（9:00～12:00）

月	日	医療機関	電話	月	日	医療機関	電話
1	8	小原内科医院	23-3410	1	8	宮沢歯科医院	46-2953
	9	藤田内科	38-2772		9	渡辺歯科医院	23-2052
	15	二戸クリニック	25-5770		15	国香歯科医院	23-2223
	22	すがわら消化器内科	23-2879		22	國香歯科医院	23-2764
	29	金田一診療所	27-2205		29	菅原歯科医院	27-3301

ごみ収集日

収集区域	瀬内内/宇堂口/泥の木/平内/妻の神戸戸上・下/館の下山根/荒谷/ニツ家	鹿島/伊保内上・下川向/南田	小倉/長興寺上・下大向/五枚橋/荒田雪屋/田代/柿の木江刺家上・下/道地丸木橋/山屋/細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	1月16日㊨	1月17日㊩	1月23日㊭
空き缶	1月24日㊮	1月30日㊴	1月31日㊱
粗大ごみ	1月10日㊯		
紙・プラ類	1月12日㊰	1月18日㊲	1月26日㊳

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

㊨住民生活課保健衛生班 ☎42-2111 内線123

information

九戸村役場 ☎42-2111 <http://www.vill.kunohe.iwate.jp/>

スナックのへ
ひめたることも園芸委員会(12月1日)



震災復興特別商談会 参加受注企業を募集

中小企業庁では、下請中小企業
震災復興特別商談会を開催します。

■日時 3月14日④

午後1時～午後5時30分

■会場 ホテルメトロポリタン盛
岡ニューウイング

■参加資格 青森県、岩手県、宮城
県、福島県、茨城県、栃木県、千葉
県に工場などを有する下請中小企業

■申込締切 2月9日④※先着順

■申込方法 インターネットで申
し込みや申込書(メール・ファッ
クス用)のダウンロードができ
ます。専用ホームページ：[http://
www.zenkyo.or.jp/syodankai-iwate/](http://www.zenkyo.or.jp/syodankai-iwate/)

■問い合わせ 下請中小企業震災
復興特別商談会開催事務局
(☎03-5541-6688)

盛岡地方法務局本局 庁舎移転のお知らせ

盛岡地方法務局(本局、登記部門)
は平成23年12月26日から盛岡第
2合同庁舎で業務を行っています。

■移転前の庁舎 盛岡地方法務局
(盛岡市内丸7-25、取扱業務:総務・
会計・戸籍・供託・人権擁護・訟
務)、盛岡地方法務局登記部門(盛
岡市中央通1丁目7-25、取扱業務:
不動産登記・商業法人登記)

■移転後の庁舎 盛岡地方法務局
(盛岡市盛岡駅西通1丁目9-15)

■問い合わせ 盛岡地方法務局総
務課(☎019-624-1141)

二戸高等技術専門校 平成24年度学生募集

岩手県立二戸高等技術専門校で
は、平成24年度学生募集(再募集)
を下記のとおり行います。

■募集コース 建築科(若干名)

■応募資格 高等学校を卒業した
方(平成24年3月卒業見込の方を
含む)またはこれと同等以上の学
力を有すると認められる方

■出願期間と選考日 出願期間:
1月10日④～2月24日⑤/選考
日:2月3日⑤、3月2日⑤

※2月3日⑤の試験は1月27日⑤
受付分までについて実施。

■選考試験 筆記試験(国語・数
学)、面接

■問い合わせ 岩手県立二戸高等
技術専門校(☎23-2227)

盛岡農業高等学校の 特別専攻科学生募集

■募集学科 特別専攻科(農業科)

■修業年限 2年(登校日は週2日)

■募集定員 20人

■募集対象 高校卒業見込または
高卒者。農業後継予定の方、農業
を勉強したい方、畜産関係の資格
を取得したい方など

■授業料 月額2,700円

■願書受付締切 1月27日⑤

■面接日 2月6日⑤

■試験内容 面接(口頭試問含む)、
書類審査

■問い合わせ 岩手県立盛岡農業
高等学校(☎019-688-4211)

各種無料セミナーの 受講生を募集します

■就活のためのコミュニケーション
力向上セミナー

日程:1月10日④・11日④各日
午後1時～午後5時/会場:二戸地
域職業訓練センター/内容:接遇の
五大原則を基本とした講義と実践/
対象:求職中の方/定員:15人

■アパレルCAD体験セミナー

日程:1月11日④・12日④・16日⑤・
17日⑤・2月9日⑥・10日⑤各日
午後1時～午後4時/会場:二戸地
域職業訓練センター/内容:アパレ
ルCADを使い洋服の設計図を作成
/対象:求職中の方(原則6回出席
できる方)/定員:10人

■ネット販売導入セミナー

日程:1月19日⑥・2月16日⑥・
3月15日⑥各日午前9時～午後4
時/会場:二戸地域職業訓練セン
ター/内容:販路拡大を図るための
環境や関連する知識とリスク管理手
法を学ぶ/対象:地域事業者、従業
員(原則3回出席できる方)/定員:
10人/申込締切:1月12日④

■ランチェスター戦略講座

日程:1月24日⑤・25日⑥・2
月14日④・15日④各日午前9時
～午後4時/会場:一戸町コミュ
ニティセンター/内容:売上増を
実現するための考え方と実践方法
/対象:地域事業者、従業員、マー
ケティングに興味のある方(原則
4回出席できる方)/定員:20人

■申し込み・問い合わせ 二戸地
域雇用創造協議会(☎23-8152)

人のうごき

(平成23年12月1日現在)

●人口	6,560人(-1)
男	3,168人(±0)
女	3,392人(-1)
●世帯数	2,181世帯(-2) (カッコ内は前月比)
転入	10人(104人)
転出	7人(132人)
出生	5人(35人)
死亡	8人(103人) (カッコ内は1月からの累計)

●●●● 編集室から ●●●●

◆あけましておめでとうございます。今年も広報くのへをよろしくお願いします◆「時間の心理的長さは年齢に反比例する」という法則があるそうです。同じ1年でも、50歳の人にとっては人生の50分の1、5歳の人にとっては5分の1にあたり、主観的に感じる時間の長さには差があるということ◆この法則によれば、歳を重ねるごとに時間の流れは加速していきそうですね。改めて、1日1日を有意義に過ごさなければと思いました(尾友)



①戸田婦人会の皆さんは「二輪草」に合わせて優雅な踊りを発表しました②マイケル・ジャクソンのキレのあるダンスを披露した九戸中生③演芸会の収益金は村社会福祉協議会と九戸福祉会に寄付されました

心温まる自慢の芸 来場者を魅了

第26回歳末チャリティー演芸会

村地域婦人団体協議会(佐々木トマ会長)が主催する恒例の歳末チャリティー演芸会は12月4日、HOZホールで開催され、出演者が自慢の芸を披露し、訪れた約350人の観客を楽しませました。開会行事で佐々木会長は「今日は村内から集まった出演者の皆さんが素晴らしい芸を披露してくれると思います。最後までゆっくり楽しんでください」とあいさつ。

踊り、演奏などを次々に披露しました。地元企業で働く中国からの研修生も参加。来場者全員に手作り餃子を振る舞い、チャイナドレスに身を包んでふるさとの歌などを披露し、花を添えました。多彩な出し物に観客からは喝采の拍手や声援が送られ、事務局にはたぐさんの「お花」が届けられるなど、会場には温かい善意の輪が広がりました。

演芸会の収益金は12月13日「村の福祉向上に役立ててください」と村社会福祉協議会(上柿初雄会長)と九戸福祉会(野里典美理事長)に寄付されました。